

平成20年度 文部科学省採択 組織的な大学院教育改革推進プログラム 「複眼的日本古代学研究の人材育成プログラム」

特別公開講義一覧

 <p>南西日本プログラム</p>	<p>5月15日(土) 13:00～14:30 場 所：リバティタワー 10階 1103教室 テーマ：「昭和30年代の調査から見る奄美の宗教」(日本語にて講義) 講 師：ドイツ・ボン大学名誉教授 法政大学国際戦略機構特任所員 ヨーゼフ クライナー</p>
 <p>高麗大学校プログラム</p>	<p>6月4日(金) 14:40～16:10 場 所：アカデミーコモン 9階 309G教室 テーマ：「新羅遺跡に関わる李朝知識人の詩文と歴史追憶の様相」 講 師：高麗大学校教授 明治大学文学部客員教授 沈 慶昊 (シム キョンホ)</p>
 <p>南西日本プログラム</p>	<p>6月12日(土) 15:00～16:30 場 所：リバティタワー 11階 1113教室 テーマ：「生きものとしての奄美のシマウタに出会って」 講 師：鹿児島純心女子短期大学非常勤講師 小川 学夫 (オガワ ヒサオ)</p>
 <p>南西日本プログラム</p>	<p>6月26日(土) 15:00～16:30 場 所：リバティタワー 14階 1146教室 テーマ：「奄美の民俗文化 ノロ祭紀 - 歴史・伝承・その行方」 講 師：奄美民俗研究家 高橋 一郎 (タカハシ イチロウ)</p>
 <p>東北日本プログラム</p>	<p>7月10日(土) 13:00～17:00 場 所：リバティタワー 8階 1086教室 テーマ：「青森県史における出土文字資料集成」 講 師：青森県 県史編さんグループ マネージャー 古川 淳一 (フルカワ ジュンイチ) テーマ：「墨書土器と古代地域社会研究 - 東北地方の墨書土器を素材として -」 講 師：山形大学人文学部人間文化学科准教授 三上 喜孝 (ミカミ ヨシタカ)</p>
 <p>高麗大学校プログラム</p>	<p>7月16日(金) 14:40～16:10 場 所：アカデミーコモン 9階 309G教室 テーマ：「新羅の仏教と文化」 講 師：韓国・国立安東大学校 韓国文化産業専門大学院長 兼 融合 Contents 学科教授 李 孝杰 (イ ヒョウゴル)</p>

* 申し込み不要です。一般の聴講も歓迎します。

主催：明治大学大学院文学研究科

日本古代学教育・研究センター 03-3296-4492

<http://www.kisc.meiji.ac.jp/~jkodaken/>

教務事務部大学院事務室

03-3296-4142